

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後等デイサービス暖母 多の津Ⅲ		R7 年 3 月 25日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	・スペース・人数に合わせて工夫をしている。	・利用人数が15名など多い時、場所がないと感じる時がある。 ・利用人数が多い時のスペース確保ができるようなレク内容を考えていきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	6	・従業員を募集中	・対応に追われています。1-2名増えると安定すると思います。 ・少ない時がある。 ・欠勤が生じた場合に足りないと感じる時がある。 ・欠勤等の突発的な事があった際には人員が不足するときがある。 ・急な欠席等があるとヘルプが必要となる時がある。 ・働く人を探していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	・階段ではスタッフが解除するよう心掛けている。	・わかりやすい環境だが、学習などの区分がされていないと感じる。 ・来年度に合わせて、試していながらできることを決めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0		・継続していきます。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0		・継続していきます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0		・継続していきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		・継続していきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		・継続していきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4	・R4年に実地調査済み	・第三者の外部評価等の存在を周知されていない。 ・実地指導が行われ、指導を受けた無い様に沿って考えながら変更していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0		・継続していきます。
11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	・相談員、保護者からの意見を踏まえた上で全体で話し合い作成している。	・適切でない部分が見つからない為、全体で改善方法を考えていきます。	

適切な支援の提供	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	1	・相談員、保護者からの意見を踏まえた上で全体で話し合い作成している。	・子どもの課題等は分析しているが、保護者の分析はしていない。 ・保護者の分析を行っています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	・スタッフ内での話し合いが出来ている。	・良くなるように検討していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		・継続していきます。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	・利用者からはインフォーマル間アセスメントが適用できていると考えている。	・利用状況ではインフォーマルな分析が適正な状態であると考えているが、必要に応じてツールを用いる考えはある。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2	・対象者がいなくなったり、連携が困難な状態である。	・満足できるよう努めています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	2	・季節に合わせた内容や、子どもたちの状態に合わせたプログラムを話し合っています。	・それぞれの考えを出していきましょう。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		・継続していきます。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1	・相談員、保護者からの意見を踏まえた上で全体で話し合い作成し、支援に展開している。	・集団活動がメインになっている。個別療育は実施されていない。 ・人員の確保が必要であるため、確保・工夫していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0		・継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0		・継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	1		・ミーティングも通じて検証改善を繰り返しています。記録不足であれば改善していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		・継続していきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1		・地域交流がない ・満足できるよう努めています。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	・利用時間を通して、事故の洗濯できる環境を用意している。	・満足できるよう努めています。
関係機	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		・継続していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		・医療連携が必要な利用者が今のところいません。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		・継続していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2		・情報共有がされていない。 ・必要に応じて連携を図っていきます。

関 や 保 護 者 と の 連 携	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	6		<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスに移行する子がいない。 関わりが不明の為。 今現在、必要な利用者がいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4		<ul style="list-style-type: none"> 今後連携を取っていきます。研修が行われているか解りません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6	<ul style="list-style-type: none"> 他害がある利用者も多く、他者との関わりが困難である。 	<ul style="list-style-type: none"> 現状の利用児童に交流が可能ではない為、今後必要かを判断し、可能であれば行っていく。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	6		<ul style="list-style-type: none"> 参加の機会を作っていく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> 利用時には、直接会える時間がある為、様子や質疑応答を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	6	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みの中で家庭でできることは、お願いしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修の情報提供が行えておらず、情報を集めて提供していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> 連絡、面談にてお伝えしています。 モニタリング用紙を作り振り返りをしています。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> その度、話し合いをしながら共有しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 現状、必要に応じて行っている。 継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5		<ul style="list-style-type: none"> 親子レクが実施されていない。 交流会の場が作れていない。 希望する保護者が増えてきている為、機会を用意する予定です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> 事業所全体を投稿するインスタがある。 写真を共有しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5		<ul style="list-style-type: none"> 現状困難であり、参加できるものがあれば参加したい。
非 常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 家族に周知していない。 マニュアル作成、研修、訓練を行っている。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 年2回行っています。 洪水の警戒区域でもあるので、洪水対策の訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> 服薬変更やてんかん発生時にはご家族と連絡帳等を利用して対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示所は無し。 保護者の希望に合わせて対応している。

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		・マニュアルがある為、周知していく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		・周知していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・ノートにて作成、振り返りをしています。	・継続していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・毎月行っています。	・継続していきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0		・継続していきます。